

# 広報しゅうわ

12

Dec. 2019  
No.606

**昭和村×とらや**  
老舗の伝統に息づく村特産の白小豆



## 仲間と協力して「ボッチャ」



the most beautiful  
villages in japan

昭和村  
群馬県

【今月の表紙】 東小学校で11月26日に人権教室が行われ、子どもたちは2020年東京パラリンピック正式競技「ボッチャ」を体験。チームで協力して競技を楽しんでいました。(7ページに関連記事)

昭和村 公式

## ホームページ

広報しょうわ 検索

広報しょうわの情報はホームページでも確認することができます。



ホームページ

昭和村 公式 SNS

## Facebook・Instagram・Youtube

村では、SNSにより身近な話題や魅力的な情報をタイムリーに発信しています。

※通信料は利用者の負担となります。



facebook



Instagram



Youtube

< 広報紙アプリ配信 >



## マチイロ

スマートフォンなどへ「広報しょうわ」を配信します。  
※通信料は利用者の負担となります。



マチイロ

< 電話 >

## 昭和村テレドーム

☎0180-992-898

防災行政無線の放送内容が確認できます。  
※通話料は利用者の負担となります。

< 情報メール >

## 昭和村集めーる

気象情報や災害情報などをメール配信します。



昭和村集めーる

< 防災 >

## 雨量監視システム

雨量観測情報と、気象情報が確認できます。  
※通信料は利用者の負担となります。



雨量監視システム

< FMラジオ >

## FM OZE

村行政情報番組  
とれたて情報昭和村

76.5  
MHz

放送日：毎週土・日曜日午前9時50分～10時

※緊急告知ラジオ訓練放送は、1月20日(月)正午

## ◎今月の納税 / 納期をお忘れなく

- 固定資産税…………… 3期分
- 国民健康保険税…………… 6期分
- 介護保険料…………… 5期分
- 後期高齢者医療保険料…………… 5期分
- 保育料…………… 12月分
- 学校給食費…………… 12月分

< 納期限 > 12月25日(水)

※口座振替をご利用の方は預貯金残高の確認をお願いします。

## ♻️ 1月のごみ収集

当日の朝8時30分までに各ステーションへ

- 燃やせるごみ…………… 毎週月・金曜日
- 燃やせないごみ・硬質プラスチック  
東地区21日(火) / 南地区16日(木)

## ◎子育て支援情報

会場は保健センターです。

■ つぼみの広場…1月20日(月)午後1時～4時。対象：0歳～1歳児。内容：身体計測、離乳食相談、母乳相談、保健師・栄養士の相談など。

■ すくすくスクール…1月21日(火)午後2時～3時30分。内容：臨床発達心理士による遊びの教室。

■ のびのびスクール【予約制】…1月28日(火)午後1時30分～3時。内容：臨床発達心理士による個別相談。

■ 幼児検診(3歳児)…1月29日(水)。受付時間：午後12時30分～1時。対象：平成28年9月～12月生まれの子。内容：内科・歯科診察、身体測定、保健・栄養・歯科相談、尿・眼科検査。

## ◎健康・診療情報

■ 健康相談会【予約制】…1月15日(水)午前9時00分～11時30分。会場：保健センター。内容：個別健康相談。

■ 巡回診療…1月7日(火)午後2時50分から。場所：大河原集荷所付近。内容：巡回診療車による診療。保険証と現金(受診料)をお持ちください。

## ◎相談窓口

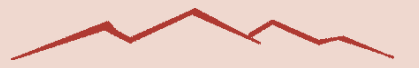
■ 特設人権相談所…1月7日(火)午後1時30分～4時。会場：公民館研修室。内容：家庭や近所の問題や悩みに対し、人権擁護委員が相談に応じます。

■ こころの健康相談【予約制】…毎週水曜日(詳細はお問い合わせください)。会場：沼田保健福祉事務所：☎23-2185。内容：こころの悩みを抱える方の相談に応じます。

■ 群馬県女性相談センター(電話)…平日は午前9時～午後8時、土日祝日は午後1時～午後5時。相談専用電話：☎027-261-4466。内容：パートナーからの暴力等でお悩みの方の相談・支援を行います。

## 目次

- 3 クローズアップ1  
文化祭で芸術の秋楽しむ
- 4 特集  
昭和村×とらや  
老舗の伝統に息づく村特産の白小豆
- 6 ニュースフラッシュ
- 8 クローズアップ2  
チャレンジウィークで昭和中生が職場体験 / 中学生議会で昭和中生が政策提言
- 9 お知らせ1  
住民基本台帳の閲覧状況を公表します
- 10 暮らしの情報
- 12 ふるさと昭和～歴史を訪ねて～
- 13 お知らせ2  
野焼きの禁止について / 地域包括支援センターだより
- 14 トピックス
- 16 交流ひろば  
明日の安心国民年金 / 昭和駐在所からのお知らせ / 戸籍の窓口 / クイズキャッチボール / はつらつトーク / 広報文芸 / はばたけ！昭和村消防団
- 18 すこやかちゃん / ちっちゃなこてん / 本とハッピー



## わが村のうごき

令和元年11月末現在 [外国人内数] (前月比)

■ 人口 総数 7,384人 489人 (-13)

男 3,711人 234人 (-6)

女 3,673人 255人 (-7)

■ 世帯 総数 2,807世帯 (-5)

・外国人のみ 445世帯

・混合 30世帯

■ 村の面積 64.14 平方キロメートル



作品展示を楽しむ来場者



全国和紙ちぎり絵展奨励賞を受賞した  
諸田しで子さんの作品「昭和の花火」も展示

## 文化祭で芸術の秋楽しむ

村公民館と文化協会が主催する第60回昭和村文化祭が11月22と23日の2日間、村公民館で開催されました。

今年も村内の各小中学校・保育園のほか、文化協会加盟団体など26団体が参加。絵画や写真、盆栽や生け花などの力作が展示され、来場者を楽しませました。

また、近年では体験企画を多く取り入れており、石をヤスリで磨き完成させる「まがたま作り教室」を開催。このほか茶道体験、将棋の対局、絵本の読み聞かせ、押し花体験、ちぎり絵体験なども催されたほか、婦人会によるチャリティーバザーも行われました。

文化祭には2日間で延べ1,400人が来場。子どもから大人まで展示や体験を楽しんでいました。

なお、今回は公民館が土足利用となって初めての文化祭となりました。



好評の茶道体験



手作りのセットがあたたかい絵本読み聞かせ



将棋同好会の皆さんと対局



滑石を磨いて作り上げた「まがたまづくり教室」



押し花でしおり作り

# 昭和村×とらや

老舗の伝統に息づく村特産の白小豆



1

創業は室町時代、皇室をはじめ歴史上に名を刻む偉人たちにも愛された、和菓子老舗「とらや」。その生菓子の白餡には、昭和村産の白小豆が使われています。こうした白小豆や、「とらや」との関わりが縁となって行われている取り組みについてご紹介します。

## 伝統の味に不可欠な村産の白小豆

日本人にとって、なじみ深い食べ物である「小豆」。中でも色の白い「白小豆」は、羊羹や餡にする繊細でまろやかな風味になることから、老舗和菓子店「とらや」で江戸時代から和菓子の原材料として使われてきました。昭和2年からは、群馬県で白小豆の栽培を開始。今では利根沼田地域で82ヘクタールが栽培され、うち昭和村が55ヘクタールを占める国内有数の生産地となっています。現在、村内をはじめとする契約農家で栽



2

培されているのは「とらや」独自の品種「福とら白」。手作業も多く栽培が難しいものの、昭和村など利根沼田地域の気候や土壌が適しており、高品質な白小豆が収穫できます。これにより、村産の白小豆は、今や「とらや」の「味」に欠かせないものとなっています。

## 村と「とらや」の関係身近に感じて

良質な白小豆の生産を通じ、今では強い結びつきをもっている、昭和村と「とらや」。こうした関係を、村民の皆さんに身近に感じ

てもらおうと、村教育委員会は11月23日、しょうわ子ども教室で「とらや」協力により、和菓子づくり体験を開催しました。当日は、村内の小学生15人とその保護者が参加。大盛況となりました。子どもたちは、講師を務めた「とらや」の皆さんの指導のもと、真剣な表情で、丁寧に作業を開始し、美しい色彩と味覚を楽しめる、美しい和菓子を作り上げました。子どもたちは、完成後の試食で上品な和菓子の味を楽しんでいました。



## 白小豆が伝統の味へ 郷土に誇り持って

「とらや」は、農業を専門的に学ぶ高校生に、地元の白小豆が伝統の味へとつながっていること通して郷土に誇りを持ってもらおうと、群馬県利根沼田農業事務所の協力で11月6日、利根実業高校2年生の校外学習を実施しました。まずは、これに先立ち10月30日に同校教室で事前講義を開催。生徒らは、「とらや」の和菓子に使われる白小豆の特徴や、生産している昭和村をはじめとする利根沼田地域との関わり、今後の課題などを学びました。

校外学習当日は、同校2年生30人が参加しました。生徒たちは、白小豆をさややゴミから選別する機械を見学した後、白小豆を栽培する石井ミツ子さん(大河原)の農場へ移動。生徒たちは指導を受けながら、鎌を手に丁寧に白小豆を刈り取り、その場で脱穀機にかけて選別するまでを体験しました。校外学習に参加した見城杏実さん(中宿)は、「事前講義と収穫を体

験し、大変な過程を経て、とらやさんのおいしいお菓子ができていくことが分かりました。とらやさんについて、村に住んでいてもわ

からないことが多かったためになりました」と成果を話していました。



1 丁寧に指導で和菓子作りを体験  
2 できあがったお菓子の重さを確認(以上、しょうわ子ども教室) 3 利根実業高で、とらや群馬農場の根岸幸弘さんが事前授業 4 5 同校生徒が畑で白小豆の収穫と脱穀を体験





内閣総理大臣賞を受賞した狩野和紀さん

## 狩野和紀さんに内閣総理大臣賞

狩野和紀さん・郁江さん夫妻(永井上)が、11月14日に東京・明治神宮会館で開催された農林水産祭式典で、農産・蚕糸部門における内閣総理大臣賞受賞の快挙を成し遂げました。

この賞は、農林水産業者の技術改善と経営発展への貢献を国民に広く知ってもらうために国が表彰しているもの。

狩野さんは、こんにやく芋の栽培における、経営の安定化と大規模化に取り組むとともに、安定生産のために、過去

の栽培記録を生かした種芋の徹底管理や、トウモロコシの残渣のすき込みによる、丁寧な土作りを実践。また、妻の郁江さんは、女性が安心して働ける環境を整備し、労働力確保と子育ての両立を実現していることなどが高く評価されました。

狩野和紀さんは「関係各位のご指導と妻の支えで受賞することができました。冷害など気象状況が悪い中で不安もありますが、毎日考えながら今後も頑張りたい」と今後の抱負を語りました。

## 保育園・小学校で避難訓練を実施

村内小学校と保育園では、10月から11月にかけて、火災を想定した避難訓練を実施しました。この訓練は、空気が乾燥した気候になるとともに、暖房器具が広く使われるこの時期に、いざ火災が発生したときに子どもたちが素早く避難できるようにするために行われました。

大河原小学校では11月13日に実施。校内からの出火を想定した避難訓練を実施するとともに、救助袋を使った3階からの脱出訓練も行いました。

また、子育て園では10月21日に実施。園児たちは、先生の指示に従って、一生懸命に園庭に避難していました。



救助袋で脱出(大河原小)



大人しく真剣に避難する園児たち(子育て保育園)

## 中島菊野さんに

### 県文化奨励賞

昭蘭書道会を主催する中島菊野さん(森下中)が11月18日、県庁で群馬県文化奨励賞を受賞しました。この表彰は、県の文化の振興と発展に寄与した方や団体に贈られるもの。中島さんは、沼田書道協会の理事を務め、村文化協会でも書道分野の中心として、技術向上や後進育成に多大な貢献をされています。中島さんは「これまで生活の合間に活動に取り組んできました。これからも無理せず、仲間たちとともに頑張りたいです」と喜びを語りました。



受賞した中島さん



参加しやすい夜に開催される創業塾

## 起業の夢を応援、創業塾を開催

村商工会が主催する「昭和村商工会創業塾2019」が11月13日から役場会議室で始まりました。



ノウハウを熱く語る綿貫先生

これは、村内に住んでいる方や村内で創業を希望している方などを対象に、創業の知識を楽しく学んでもらおうと、村と商工会が企画しているもの。講師は経営コンサルタントとしても活躍中の人気講師、綿貫有二先生が務めています。参加者は、創業に向けての基礎知識や、儲かるための仕組み作り、初めてでも売れる営業や販売の方法からインターネットの活用に至るまで、多岐にわたり創業のノウハウを学んでいます。講義は全4回で、12月18日まで行われます。

## 村内バレーボール大会で熱戦

第52回村内バレーボール大会が開催され、70チーム、およそ850人が大会に参加しました。12面の特設コートが設置された総合運動公園では9人制バレーボールの4部門が、社会体育館ではソフトバレーボールの部がそれぞれ行われました。

当日は、肌寒いものの穏やかな気候でバレーボール日和。参加者は、各コートで練習の成果を発揮し、熱戦を繰り広げていました。

▼各部門の優勝チーム Aの部…夜露死

苦、Bの部…偽物ですよB、Cの部…選抜チーム、Dの部…群馬残留組W、ソフトバレーボールの部…21会



Dの部で優勝した「群馬残留組W」



熱戦を繰り広げる参加者

### 人権教室で

#### 「ボッチャ」を体験

東小学校で人権教室「ボッチャ体験会」が11月26日に行われ、児童106人がパラリンピック正式競技「ボッチャ」を体験しました。ボッチャは、2チームがそれぞれ赤と青のボールを投げ、白の的玉に近づくかを競う競技。この日は、沼田人権擁護委員協議会と前橋地方法務局の協力で、子どもたちは仲間と楽しみながら競技に取り組み、人権意識について考えました。

初めてボッチャ体験した田口慈人君(3年)は「みんなでやると声も出るし、笑顔も増えるので楽しかったです」と話していました。



白的的玉近くに投げ歓喜

# チャレンジウィークで昭和中生が職場体験

11月5日から8日の4日間、昭和中学校2年生が「チャレンジウィーク」を体験しました。

これは、生徒たちが事業所などで職場体験をさせてもらいながら、働くことの大切さや楽しさ、自分自身への新たな気づき、そして人との関わり方など多くのことを学ぶために行われているもの。チャレンジウィークには、2年生54人が参加し、生徒それぞれが選んだ小売業や製造業、福祉施設や工場



食器の洗浄(道の駅のことぶき亭)



スタイリストを体験(美容室オレンジ)



役場前バス待合所の補修(石井工務店)



商品の手入れ(池田種苗)

など、村内20か所の事業所で仕事を体験しました。

生徒たちが職場を選んだ理由は「将来になりたい職業」や「興味があったから」などさまざま。職場体験の感想では「仕事は最初は大変だったが、慣れてきたら楽しくなった」や「将来になりたい職業を体験できてよかった」など、普段なかなか接することのできない人々との交流を通して、仕事の楽しさや厳しさを学んでいました。

# 中学生議会で昭和中生が政策提言

昭和中学校3年生65人による「中学生議会」が11月12日、役場の議場で開催されました。

この議会は、生徒たちが実際に議会を体験して、地方自治の仕組みや村の役割を知ってもらおうと毎年行われており、今年で15年目。

この日は、参加した3年生が2組に分かれ、村の政策に対して自分たちで考えた質問や政策提言を堂々と行いました。

建て替えとなる役場新庁舎の設備や、若い就農者を増やすための対策など、村の様々な課題についてグループ代表者が村執行部に質問。また、「高齢者の方々が対象とした避難訓練をしてはどうか」や「駆除した動物を調理して観光客に提供してはどうか」といった政策の提言も行いました。



自分の意見を堂々と主張



議事を進める議長



実際の議会さながらに議事が進行



フリップで分かりやすく提案



# 住民基本台帳の閲覧状況を公表します

■問合せ 総務課住民係 ☎24-5111 (内線115)

住民基本台帳法第11条第3項及び第11条の2第12項、住民基本台帳の一部の写しの閲覧及び住民票の写し等の交付に関する省令第3条の規定に基づき、公表します。平成30年11月1日から令和元年10月31日までの住民基本台帳の閲覧は5件でした。内容については、下表のとおりです。

## ▼住民基本台帳法第11条第3項による閲覧(国又は地方公共団体の機関が請求したもの)

請求機関の名称	閲覧年月日	請求事由の概要	請求に係る住民の範囲
防衛省	令和元年 6月3日	自衛官及び自衛官候補生募集に伴う広報	平成9年4月2日から平成10年4月1日の間に出生した者68名 平成13年4月2日から平成14年4月1日の間に出生した者69名

## ▼住民基本台帳法第11条の2第12項による閲覧(個人又は法人が申出をしたもの)

閲覧申出者	閲覧年月日	利用目的の概要	申出に係る住民の範囲
社会福祉法人 昭和村社会福祉協議会 (会長 金子 松二郎)	平成30年 12月4日	「平成30年度出産祝い金品贈呈」に係わる 対象者抽出のため	平成29年12月1日から平成30年 11月30日の間に出生した子45名
昭和村ボランティア協議会 (会長 加藤 初江)	平成30年 12月4日	「平成30年度友愛訪問」に係わる 対象者抽出のため	昭和13年4月2日から昭和14年 4月1日の間に出生した者40名
利根沼田広域消防本部 (消防長 深代 光一)	平成31年 1月10日	共同指令センターにおける緊急出動時の 運用に伴う抽出	昭和村に住所登録のある 全世帯主2684名
利根沼田広域消防本部 (消防長 原澤 俊通)	令和元年 7月29日	共同指令センターにおける緊急出動時の 運用に伴う抽出	昭和村に住所登録のある 全世帯主2809名

## 令和2年度昭和村学童クラブ児童募集

令和2年度通年入会児童(1か月おおむね10日以上  
の利用見込みの児童)の募集を行います。

入会を希望される方は、入会申込書に必要事項を  
記入のうえ各学童クラブにご提出ください。

※入会申込書・利用案内は各学童クラブにて配布し  
ています。

■対象者 保護者が労働などにより、昼間家庭にい  
ない小学校児童です。

※春休みや冬休み等一時的に利用する児童の募集は、  
随時受け付けています。また、夏休み期間中に利用  
される児童の募集は夏休み前に行います。

■受入期間 令和2年4月1日～令和3年3月31日

※新入生の児童も4月1日から利用できます。

■申込場所 入会を希望する学童クラブ

■受付時間 平日の午後1時30分～6時30分

■募集期限 令和2年1月8日(水)

※募集期間中は各学童クラブの見学が行えますの  
で、お気軽にお立ち寄りください。

■問合せ

東学童クラブ ☎22-7260

南学童クラブ ☎24-6253

大河原学童クラブ ☎24-7778

社会福祉協議会 ☎20-1126



## お知らせ

給与支払報告書の提出は  
1月31日までに

今年中に給与・賃金等を支払った事業主は、従業員が令和2年1月1日現在に住む市区町村に給与支払報告書を提出する必要があります。給与支払報告書は、受給者にとって住民税の申告に代わる重要な資料です。正社員の方だけでなく、パートやアルバイト、日雇いの方も提出対象です。

▼提出期限 令和2年1月31日(金)

▼提出先 受給者が令和2年1月1日現在に住む市区町村

▼提出書類 ①給与支払報告書(個人別明細書)各2枚、②給与支払報告書(総括表)、③普通徴収切替理由書(特別徴

### 第62回昭和村成人式

収できない方がいる場合のみ)※総括表および普通徴収切替理由書は、12月上旬に事業主宛にお送りしています。

▼問合せ 税務課 ☎24-5111(内線121)

▼開催日時 令和2年1月12日(日)午前10時～

▼場所 公民館多目的ホール

▼対象者 平成11年4月2日から平成12年4月1日生まれで村内に在住している人

なお、本村出身で就職や進学などにより村外に住んでいる、村の成人式に出席を希望する人は教育委員会事務局までご連絡ください。

▼問合せ 教育委員会事務局 ☎24-5120(内線204)

### 「道の駅」年末年始も営業

道の駅「あぐりーむ昭和」は、年末年始も営業します。

▼年末年始の営業 12月31日は午前9時～午後4時、令和2年1月1日は休館、1月2日～3日は午前9時～午後4時、4日以降は通常営業

※1月2日～3日の初売りでは、農産物直売所「旬菜館」で先着で両日100名様にお年賀をプレゼントします。

### 検察審査会制度に協力を

▼問合せ 道の駅「あぐりーむ昭和」 ☎25-4831

検察審査会は、選挙権を有する国民の中から「くじ」で選ばれた11人の検察審査員によって構成され、皆さんの代表として、検察官が被疑者を裁判にかけなかったこと(不起訴)の当否について審査し、民意を反映させることを目的としています。検察審査員に選ばれた際は、国民の代表としてご協力をお願いします。

▼問合せ 前橋検察審査会事務局 ☎027-231-4275(内線470・471)

### 年末年始の可燃ゴミ受け入れ

沼田市外二箇村清掃施設組合清掃工場では年末年始、次の日程で一般家庭や事業所からの可燃ゴミを受け入れます。

▼ゴミの受け入れ日 12月28日と29日は閉場、30日は午前9時～正午と午後1時～4時、令和2年1月3日は午前9時～正午、6日以降は通常通り

▼手数料 ゴミ10kgあたり150円

▼問合せ 沼田市外二箇村清掃施設組合(沼田市白岩町) ☎23-11009

## 令和2年度償却資産(固定資産税)の申告

### ■償却資産とは？

土地や家屋以外の事業に用いられる資産です。具体的には…構築物(ハウス等)・農機具・運搬具・工具・備品など

### ■申告の義務がある方

令和2年1月1日現在、昭和村内で事業用の資産(償却資産)を有している個人または法人

### ■申告方法

- ①平成31年度に申告された方  
1年間に増加、減少した資産について申告が必要
- ②令和2年度に初めて申告される方  
1月1日現在所有の全資産について申告

### ■提出書類

- ①償却資産申告書
- ②種類別明細書  
→新規・資産の増加がある場合に記入

減少資産がある場合は、種類別明細書の資産に取消線を引いてください。

※申告の対象となる資産がない方は、申告書の備考欄にその旨記載して提出してください。

※前年度申告した方で資産に変更がない場合については、申告の必要はありません。(変更無しで申告があったものとして扱わせていただきます)

※eLTAX(電子申告)を利用してインターネット経由で申告手続きを行うこともできます。

■申告期限 令和2年1月31日(金)

■申告用紙 12月上旬に送付予定

■提出場所 税務課

■問合せ 税務課税務係 ☎24-5111  
(内線122・121)

学校給食試食会

学校給食センターでは、全国学校給食週間(1月24日～30日)にあわせ、今年も給食試食会を開催します。ぜひご参加ください。

- ▼日時 令和2年1月28日(火)、29日(水)、30日(木)の3日間
- ▼時間 正午～午後1時20分
- ▼場所 学校給食センター
- ▼定員 各日ともに20人
- ▼試食代金 中学生以上260円、小学生以下230円
- ▼申込方法 電話またはFAXで希望日を連絡ください。
- ▼締切り 令和2年1月21日

(火)  
▼申込み・問合せ 村学校給食センター ☎・FAX 2416210

道の駅で「どんどん焼き」

1年の無病息災・豊作を祈る「どんどん焼き」のイベントを開催します。当日は、神官の祈祷後、御焚き火を燃やしますので、お正月飾りや古いお札などをお持ちください。

- ▼日時 令和2年1月12日(日)午前11時開始
- ▼場所 道の駅「あぐりーむ昭和」隣接のあぐりーむ農園
- ▼問合せ 道の駅「あぐりーむ昭和」 ☎2514831

プレミアム付商品券の  
申請受付期限を延長

プレミアム付商品券のうち、住民税非課税者分の申請受付を1月31日(金)まで延長します。商品券の購入をご希望の方はぜひ申請をお願いします。

■問合せ 企画課地域振興係  
☎24-5111 (内線141)

確定申告に便利な  
ID・パスワードの取得を

国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」で申告書を作成し、IDとパスワードを入力するだけで、パソコンやスマートフォンで簡単にe-TAXで確定申告をすることができ便利です。このID・パスワードは税務署で発行していますのでぜひご利用ください。

宝くじ助成金で  
投光器整備

村では、宝くじの社会貢献広報事業として実施しているコミュニティ助成事業を活用し、LED投光器を整備しました。防水型で非常に明るく、各種訓練や夜間の災害現場などで活用していきます。



整備した投光器

▼宝くじコミュニティ助成事業とは…一般財団法人自治総合センターを通じ、宝くじの

昭和の湯は  
年末年始も営業

社会貢献広報事業として、コミュニティ活動に必要な備品や集会施設の整備等に助成を行います。これにより、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図り、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与しています。

▼問合せ 総務課庶務係 ☎2415111 (内線111)

総合福祉センター「昭和の湯」は年末年始も営業します。

▼年末年始の営業 営業日は12月28日と29日、31日、令和2年1月2日～4日で営業時間は午前10時～午後9時、休館日は12月30日、令和2年1月1日、6日  
※1月2日は御年賀をプレゼントします。

▼問合せ 総合福祉センター「昭和の湯」 ☎2011126

募集

自衛官等募集

陸海空自衛官を募集します。

①自衛官候補生

▼受験資格 18歳以上33歳未満の方

▼受付 通年で募集

▼試験日・会場 令和2年1

月19日(日)相馬原駐屯地

②陸上自衛隊高等工科学校

▼受験資格 15歳以上17歳未満の方

▼受付 令和2年1月6日(月)まで

▼試験日・会場 1次試験は1月18日(土)・勢多会館(前橋市)、2次試験は2月1日(土)・新町駐屯地

▼問合せ 自衛隊沼田地域事務所 ☎2314111

マイナンバーカードを作りましょう!



■問合せ 総務課住民係  
☎2415111 (内線115)

つっちゃん  
令和2年2月1日  
2020年農林業センサス  
次代につなぐ豊かな農林業のために、  
農林業の今を知るための統計調査にご協力ください。

# 沼田ダムくまぼろしと なった日本一のダムく

昭和村ボランティアガイドの会

理事 倉澤 俊雄

戦後間もない昭和二十二年から三年連続で、台風が関東地方全域を襲い大被害をもたらした。特に、利根川の洪水が災害を大きくしたことから、洪水調整を目的としたダム建設の計画が持ち上がった。

当時の建設省による利根川水系総合開発の中で「沼田ダム建設」が検討され始め、昭和二十七年に第三次吉田茂内閣で計画が閣議決定された。

この時の計画では、綾戸に高さ七十五mの堰堤を築き、貯水量一億二千万トン、面積七十二万平方キロメートルというダムの規模であった。その水没面積は、耕地は三百五十六町歩、家屋八百戸と学校二校、国道十七号、国鉄上越線、発電所などの水没が想定された。

これに対し、水没予定地域となる利根沼田の住民が、この計画を新聞等で初めて知ったのは昭和二十八年八月十四日だった。水没地域とされた一町七か村(沼田町、薄根町、川田

村、久呂保村、糸之瀬村、古馬牧村、桃野村)はただちに、沼田ダム建設絶対反対陳情書を建設大臣と建設省、県知事、県議事に提出した。

旧久呂保村は、ダムが実現すると永井、入原、川額、森下、椽久保の各地区全域、中学校および家屋、耕地が水没してしまうため、村の重大事として同年九月十三日、久呂保中学校において村民会議を開き、絶対反対を決議し「沼田ダム反対同盟」を結成した。七五三木政勝(村長)、堤幾之助(議長)、倉澤巧(反対同盟会長)、各地区の委員八名。

その後、昭和二十九年に沼田市が誕生した。これにより「沼田ダム建設反対期成同盟連合会」に集約(本部は沼田市)され、同盟は下部組織として反対運動に取り組んだ。

その後、治水対策として利根川水系に藤原・須田貝・矢木沢・相俣の各ダムが、片品川水系に蘭原・根利の各ダムが相次いで建設されたため、沼田ダム建設は下火になったと思われる。

ところが、その後の高度経済成長期の訪れにより、京浜工業地帯への人口集中によって水

不足が生じ、東京の水を利根川から補給する必要性が高まってきた。そこに再び「沼田ダム」建設案が浮上してきた。

昭和三十四年七月二十九日、国の利根川総合開発の座長に任命されたのが「電力の鬼」とあだ名された松永安左衛門(なごみん)だった。ダムの規模を増強し首都圏の水と電力の需要を賄うべく、最終答申が「沼田ダム」建設計画となった。計画案によれば、先の政府案よりもはるかに大規模なもので、堰堤百二十五メートル、有効貯水量は八億トン、貯水池面積二十七平方キロメートルという「日本一」の大ダム計画である。水没家屋は三倍の二千五百戸、水没面積は千二百町歩となり、建設費も五百二十二億円(現在の貨幣価値にして約二千九百八十億円)かかるとの推定で発表された。



これに対し、危機意識を募ら

せた反対期成同盟連合会は、昭和三十四年九月十一日「沼田ダム建設絶対同盟連合会」と名称を変更。反対署名活動を活性化させるとともに、十月七日下午二時、沼田公園で沼田ダム建設反対総決起大会を開いた。参加者は三千人におよび、大会後、沼田市内の目抜き通りをデモ行進した。



沼田ダム絶対反対決起大会

一方、賛成派は、利根沼田の百年の体計の上からも観光・産業振興のためにもダムは建設すべきとの立場であった。

政府は、沼田ダムは規模が大きすぎ水没による犠牲が多すぎるため、建設決定には、高度な政治判断を要するとして決断がなされず、建設計画は先延ばしにされていた。

昭和四十七年、日本列島改「造計画」を掲げ田中角栄内閣が成立した。木村武雄建設大臣は、沼田ダムの現地視察を踏まえ、十月十一日の衆議院地方行政委員会、沼田ダム建設は不可能であると答弁。十月十三日、木村大臣は閣議後に、田中首相にこれを報告し了承された。これにより沼田ダム建設に終止符が打たれることになった。

半世紀を超える紆余曲折を経て、今年十月一日に試験湛水を開始した八ツ場ダムの貯水量は一億トンであるのに対し、沼田ダムは八億トンで面積は二十七平方キロメートル、実に箱根の芦ノ湖の4倍に相当する大きさであった。そして、当時の反対闘争の証として、本村全戸に配布したプレートが、玄関脇の柱にかかげられ残っている家もあり、当時の状況がしのばれる。



配布されたプレート

参考文献 村誌久呂保

協力 沼田市歴史資料館

館長 高山 正氏

## 野焼きは法律で禁止されています

■問合せ 産業課産業振興係 ☎24-5111 (内線152)



廃棄物の野外焼却、いわゆる野焼きは一部の例外<sup>(※1)</sup>を除いて禁止されており、野焼きを行うと法律で罰せられることがあります<sup>(※2)</sup>。野焼きは、付近の住民の方々に迷惑をかけ、環境を悪くすることになりますのでやめましょう。

※1…「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」および「群馬県的生活環境を保全する条例」により、構造基準を満たした焼却炉で適正に焼却する場合です。

※2…不法焼却の違反者には、最高で5年以下の懲役、若しくは1,000万円以下の罰金またはこの両方の刑罰が科せられます。

### どう処分すればいい？

- ①ごみの分別・リサイクルをお願いします。
  - 燃やせるごみ、燃やせないごみ、硬質プラスチック、粗大ゴミ→分別してゴミステーションへ
  - 紙類、指定プラスチック、ペットボトル→資源ごみとして、地区の集団回収へ
  - 残飯などの生ごみ→コンポストや生ごみ処理機で堆肥へ
- ②一般廃棄物以外のものは許可業者に依頼してください。

### 例外

- どンドン焼きなど、消防署に届け出て行う焼却
  - キャンプファイヤーなど、教育活動で行う焼却
  - たき火など、近所に迷惑にならない程度の軽微な焼却
  - 災害の応急対策や農作物等病害虫防除など、やむを得ないと認められる焼却
- ※ビニールやゴム等の焼却は、量の多少に関わらず禁止されています。



地域包括支援センターだより

## 実践！介護予防地域音楽療法写真館♪

11月18日から11月21日にかけて、村内5会場で内田病院の高橋由貴子先生を講師に迎え、音楽療法を開催しました。会場には皆さんのきれいな声が響きわたりました。昔を思い出し、涙ぐむ場面も。リズムに合わせ、竹バチを叩いたり踊ったりと楽しい時間を過ごしました。



菜の花館(糸井)



農業構造改善センター(貝野瀬・生越)



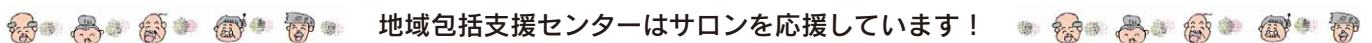
追分住民センター  
(大河原・中野・追分・赤谷・赤城原・松ノ木平)



地域活性化センター(森下・入原・永井)



地域活性化センター(椽久保・森下中・川額)



地域包括支援センターはサロンを応援しています！

10/27 群馬県中体連新人大会  
昭和中野球部が県大会3位入賞

群馬県中学校新人大会が前橋市で行われ、軟式野球の部に出場した昭和中学校野球部が第3位入賞を果たしました。昭和中は、太田東旭中、寺尾中、そして準々決勝で前橋第六中に見事勝利をおさめ、準決勝では優勝校となった前橋第七中と対戦。惜しくも0対1で涙をのみました。キャプテンの阿部岳琉君(2年)は「接戦をものにしてきたが第3位は悔しい。さらに練習を重ね、春と夏は県大会制覇・全国大会に出場したいです」と意気込みを語りました。



健闘した昭和中野球部

10/22 全日本美容技術選手権大会  
美容室オレンジの八須賀さんが準優勝

全日本美容業生活衛生同業組合による第47回全日本美容技術選手権大会が兵庫県神戸市で開催され、美容室オレンジ(常木)の八須賀裕也さんがヘアスタイル競技で準優勝に輝きました。この大会は、全国47都道府県から選ばれた美容技術者が、日頃の美容技術の成果を競い合う場として開催されているもの。

八須賀さんは「僅差での準優勝となり嬉しさと悔しさとがあります。これからも、さらに研鑽を積んでいきたいです」と話していました。



見事全国準優勝に輝いた八須賀さん

11/29 村内小中学校の給食企画  
給食で味わうおいしい「すき焼き」

県が推進する「ぐんま・すき焼きの日」に合わせ、村内全小中学校で「すき焼き」給食を実施、子どもたちは、村産の食材で調理された給食を味わいました。

昭和中学校では、3年生の給食に先立ち、この日の給食の牛肉を生産した鳥山牧場(赤城原)の青木渚さんが、牛への思いや健康管理について説明しました。

給食を食べた諸田祐菜さん(3年)は「すき焼きは、お肉が柔らかくやさしい味でおいしかったです」と話していました。



村産食材を使った給食を味わう生徒たち

11/16 乗原清旗ソフトボール大会  
昭和中・月夜野中合同チームが優勝

沼田市運動公園で行われた、第23回乗原清旗中学生ソフトボール大会に、昭和中学校・月夜野中学校合同チームが出場し見事優勝に輝きました。大会は、薄根中、東吾妻中、沼田中との総当たりで行われ、同チームは全試合で勝利を納めました。最高殊勲選手には、昭和中の綿貫花音さん(2年)が選ばれました。キャプテンも務める綿貫さんは「合同チームが1つになれたことが優勝につながった。さらにレベルアップし県大会で優勝したいです」と気持ちを新たにしていました。



優勝した昭和中・月夜野中ソフトボール部

## 11/10 赤谷十二山神社祭典 地元の無病息災祈る

赤谷・追分地区の住民の無病息災を祈る、赤谷十二山神社祭典が、赤城林間学園近くの赤谷十二山神社で行われました。この日は、地元の方々と赤城林間学園職員らが出席。祭典が厳粛に執り行われていました。



祭典代表者の合図で乾杯する出席者

## 11/16 昭和東少年野球クラブ 親子試合で真剣勝負

昭和東少年野球クラブ(星光徳監督)は、親子で野球を楽しむ会を開催しました。日頃は野球少年少女をサポートする保護者たちも、この日は対戦相手として出場。子どもたちと真剣勝負を繰り広げていました。



親子の真剣勝負を前に握手

## 11/26 ひまわり大学開催 クリスマスの寄せ植えを体験

ひまわり大学の「寄せ植え教室」が開かれました。この日は、池田種苗(株)の狩野妙子さんを講師に招き、参加者は、長く楽しめて美しいクリスマスの寄せ植え作りを体験していました。



真剣に寄せ植えに取り組む参加者

## 11/1 赤谷住民センター前交差点に待避所完成 安全なスペースで信号待ち

赤谷住民センター前信号の交差点内に歩行者用待避所が完成しました。この待避所は、地元の土地所有者の厚意により設置されたもの。これにより、通学で利用する子どもたちの安全な登下校が実現しています。



待避所を利用し安全に登校する子どもたち

## 11/13 いきいき塾開催 身近な話題で英会話学ぶ

いきいき塾の「英会話教室」が行われました。出席者は、村ALTのライアン先生の指導で、この日は来年東京で開かれるオリンピック・パラリンピックの競技名などを中心に英語を学んでいました。



英語で書かれた競技名の的に向け紙飛行機を飛ばす参加者

## 11/19 沼田読み聞かせの会 子育て支援で絵本・手遊び楽しむ

沼田読み聞かせの会は、第一保育園内の子育て支援センターで「絵本読み聞かせ会」を開きました。この日、同センターを利用した親子は、会の方々による絵本の読み聞かせや手遊びを楽しんでいました。



楽しい読み聞かせに興味津々

11月届出分  
**戸籍の窓口**

**うぶごえ**

- お誕生おめでとうございます。
- ・中内出 加藤 巧真くん  
和馬・美里さんの子 10月29日生
  - ・根岸 倉澤 澄禾ちゃん  
裕貴・未結貴さんの子 11月20日生
  - ・根岸 竹之内 杏ちゃん  
涼・美穂さんの子 11月24日生

**おくやみ**

- ごめい福をお祈りいたします。
- ・追分 林 皆子さん  
93歳 11月3日没
  - ・大河原 小沼 アサさん  
89歳 11月10日没
  - ・吹張 高橋 よねさん  
96歳 11月16日没
  - ・生越 林 とみ子さん  
87歳 11月19日没
  - ・中組 堤 郁恵さん  
78歳 11月23日没
  - ・南部 青木 俊博さん  
81歳 11月24日没
  - ・田岸 横坂 福恵さん  
82歳 11月26日没
  - ・吹張 高橋 和子さん  
68歳 11月27日没
  - ・南部 阿部 一三さん  
92歳 11月27日没
  - ・中組 真下 富士江さん  
96歳 11月27日没

※掲載を希望されない方は、届出の際に申し出てください。



**年金生活者支援給付金の  
手続きをお忘れなく！**

■10月から始まった年金生活者支援給付金については、日本年金機構から請求手続きのご案内が9月以降に送られています。

■手続きが遅れると、10月分からの給付金を受け取ることができなくなってしまうかもしれません。お早め(12月27日必着)同封されている請求書(はがき)を提出ください。

※A4の請求書が届いている方は、洪川年金事務所へ郵送してください。

※ご案内が届いていない場合でも、世帯構成等が変更と

なった場合などは受給できる可能性がありますのでお問合せください。

▼年金生活者支援給付金の請求でお困りになったときのお問合せ先『給付金専用ダイヤル』0570-0514092または洪川年金事務所0279-122-11614

**年金生活者支援給付金に便乗した詐欺にご注意！**

厚生労働省および日本年金機構では、お電話でお客様の口座番号、暗証番号、マイナンバーをお聞きすることはありません。このような電話があつても、口座番号等の個人情報をお答えすることのないようご注意ください。



**昭和駐在所からのお知らせ**



◎横断歩道における歩行者優先の徹底を◎

群馬県警察では、信号機のない横断歩道での歩行者優先等の徹底と、交通指導取締りを強化しています。

○ドライバーのみなさんへ

信号機のない横断歩道を通るときは、進路の前方に明らかに渡ろうとしている歩行者等がない場合を除き、横断歩道の直前で止まれるような速度で進行しなければなりません。横断歩道を横断中だったり、横断しようとする歩行者がいる場合には、必ず一時停止して歩行者を渡らせてあげましょう。

横断歩道の手前で停止している車両がある場合、その停止車両の横を通過するときは一時停止し、歩行者が渡ろうとしていないか確認しましょう。

○歩行者のみなさんへ

道路を横断するとき、付近に横断歩道がある場合は必ず横断歩道を渡りましょう。

車が通過する直前や直後の横断は大変危険ですので、道路を横断するときは余裕を持って、しっかり安全確認をしましょう。

このほか、道路の斜め横断は許可されている交差点を除き渡ってはいけません。また、標識で横断が禁止されている道路は渡れません。

**クイズキャッチボール**

問題です。11月22、23日に行われた文化祭は、第〇回でしょうか？

**応募規定** ▶村に住んでいる人・勤めている人ならどなたでも応募できます。▶**賞品**：正解者の中から抽選で村商工会商品券500円分を差し上げます。▶**締切**：1月6日(月)▶**応募方法**：問題の答えと、住所・氏名・年齢・広報しようわへのご意見を書き、次のいずれかにより応募ください。

**<ハガキでの応募>**  
〒379-1298 企画課「広報10月号」係

**<メールでの応募>**  
kikaku@vill.gunma-showa.lg.jp  
件名→「広報12月号」係

▶11月号のクイズの答えは「第22回」でした。当選者は次のとおりです。(敬称略)。おめでとうございます。

★真下 和幸(58歳)森下



# はつらつトーク

## 「令和元年の結びに」



**山後 翼さん**  
(23歳・中内出)

今回の登場者は、  
綿貫あかりさん(22歳・鎌沢)です。  
師匠です。(笑)

今年は何から令和に改元し、記念すべき年でした。令和元年最後の昭和広報を飾ってうれしいわ(笑)

昭和村で生まれ育ち23年が経ちました。そんな私も昨年結婚し、秋には息子が生まれ一児の父となりました。初めての子育てで子、親ともに試行錯誤の毎日です。その中で日々成長していく息子は頼もしく、大人ながら学ぶことばかりです。これからも元気にたくましく育てていきたいです。

また、私は「昭東」という、村のチームで野球をやっています。チームメートは面白い人が多く楽しくやらせてもらい、今は中心メンバーとして勝てるチームを目指して頑張っているところです。

消防団にも入り、多くの先輩方と活動し人と人とのつながりの大切さ、昭和村の人々の温かさを感じています。

これまで、この昭和村で育ててくれた両親に感謝し、これからは私たちが主体となり、さらに昭和村を盛り上げていきたいです。いつかは子の世代と昭和村について杯を交わし語り合える日を願って。あ〜焼酎水割りです。

盛り上げていきたいです。いつかは子の世代と昭和村について杯を交わし語り合える日を願って。あ〜焼酎水割りです。

## 「わたしから見たお父さん」

わたしのお父さんは、しょうぼうだんの分だん長です。火じの時は、わたしたちがねている時や、あさ早くに出かけて、しょう火活どうをしてくれています。

11月8日の金曜日、おとうさんは、ひなんくんれんで東小学校に来てくれました。きをつけ、のしかたがびしっとしててかっこよかったです。

お父さんは、のうかのしごともやりながら、分だん長をしていてすごいなあと思いました。あと、いっぱいおしごとをしてくれてとっても、とってもかんしゃしています。そんなやさしくてかっこいいお父さんのことが大好きです。

だけど、たまには、おしごとの休みの日はお出かけをねだらないで、ゆっくりねかしてあげたいです。

さいごにお父さんへメッセージです。いつもおしごとがんばってくれてありがとう。

## はばたけ！ 昭和村消防団

消防団員やサポートしている方々の「生の声」をお届けします！



**横坂 春乃さん** (写真中央)  
〔父 第8分団 分団長〕  
横坂 智和 さん

# 広報文芸

## 俳句

天然の舞茸見つけ唯感動  
秋草を生けて客待つ侘住い  
晩秋の峡や鴉の鳴くばかり  
老いていま思ひめぐらす遠き日々  
我が余生計るは難し冬立ちぬ  
村まつり友より届く栗おこわ

花茂 喜右  
須藤 澄子  
真下 章子  
梅沢 まつ  
杉木 哲二  
藤井 君枝

## 短歌

コスモスと稲のことなど母に書き妹は伊勢に一泊と添ふ  
古りし株ほぐしし蕪に施肥もせば青青のぶれど使ふ人なき  
年重ね次はなきかと思ひつつ琵琶湖の夜景目にやきつけぬ  
洋服を買ひ来し夜はファッションショー次ぐ日は夫と農にいそしむ  
静か夜に秋を告ぐるやこほろぎは肩に止まりて跳ねてゆきたり  
草もみぢの廢校の庭歩みつふとロザさむ校歌なつかし  
熊出るな道辺に落ちし山の栗拾ひるる間のひととき思ふ  
パ・ママと呼びるし二歳がいつしらに「おとうたん」笑みてかけよる

◎黒土短歌会では会員を募集しています。詳しくは企画課まで。

倉澤美代子  
板橋きみ江  
堤 みゑ  
林 千恵美  
堤 あさ江  
倉沢さなへ  
藤井 君枝  
和田ひとみ

# 本とハッピー

村の図書館支援員さんおすすめ、寒い季節に家で楽しめる本をご紹介します。ぜひ図書室をご利用ください。

## ◎村公民館図書室のご案内

平日 午前8時30分～午後6時

■問合せ 教育委員会事務局 ☎24-5120

## ツナグ 想い人の心得

辻村深月 / 著



顔も知らない父親に、事故死した幼い娘に、片思いしていたあの人に。もう一度だけ会えるとしたら、あなたは何を伝えますか。後悔を抱えて生きる人々の心を繋ぐ使者「ツナグ」の物語。

## マイ・ストーリー

ミシェル・オバマ / 著



貧しい街で育った少女時代。つらい思いをした流産や不妊治療。誰かのせいにせず、自ら成長しつづける姿を等身大の語り口で伝える、前アメリカ大統領夫人ミシェル・オバマさんの回想録。

## 自転車交通ルールを学ぼう!

自転車活用推進本部 / 監修



自転車はどこを走るのが、スマホのながら運転はなぜ危険か、クルマや人とぶつからない方法とは。子どもも大人マンガで楽しみながら自転車交通ルールが学べる、自転車安全ガイドの決定版。

∞ Follow me! ∞



やさい王国昭和村  
#showamulove



インスタグラムで紹介された昭和村から。@hizagawarauさんの「オリオンとローラー滑り台」です。静まりかえった総合運動公園に、宝石のように輝く星々。美しいです。

実際の紙面のみの掲載となります。